平成22年 科別 ICD-10大分類別 退院患者数

(集計期間:平成22年1月1日~平成22年12月31日)

(集計期間:平成22年1月1日~平成22年12月31日)	内 科	外 科	心外科	整形科	産婦人科	小児科	泌尿器科	眼 科	耳鼻科	形成外科	口外科	合 計	構成比
I 感染症および寄生虫症	126	1			3	129	1	7	12			279	3.4%
Ⅱ 新生物	642	330		10	170	3	235	5	223	1	37	1,656	20.0%
Ⅲ 血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害	30	18			4	10	1				1	64	0.8%
Ⅳ 内分泌, 栄養および代謝疾患.	136	2		3	5	14		0	2			162	2.0%
V 精神および行動の障害	8					6						14	0.2%
VI 神経系の疾患.	32			7		35			15		1	90	1.1%
VII 眼および付属器の疾患				1		4		702			1	708	8.6%
Ⅷ 耳および乳様突起の疾患	17					7			103		1	128	1.5%
IX 循環器系の疾患	640	19	165	9	1	13	3				1	851	10.3%
X 呼吸器系の疾患	313	4				272	1		130		2	722	8.7%
XI 消化器系の疾患	421	291	1		2	32	1		7		346	1,101	13.3%
XII 皮膚および皮下組織の疾患	10	3		10	1	15			2	1	3	45	0.5%
XIII 筋骨格系および結合組織の疾患.	38	1	1	170	1	40	2					253	3.1%
XIV 尿路性器系の疾患.	153	3			58	20	150		1			385	4.7%
XV 妊娠、分娩および産じょく					1,036							1,036	12.5%
XVI 周産期に発生した病態						194						194	2.3%
XVII 先天奇形, 変形および染色体異常		5	2	1	1	12	6	1	8	1	7	44	0.5%
XVIII 症状, 徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	2	1				31			14		1	49	0.6%
XIX 損傷, 中毒およびその他の外因の影響	34	12	13	354	3	10	8	15	3		34	486	5.9%
XX 傷病および死亡の外因												0	0.0%
XXI 健康状態に影響を及ぼす要因および保健サービスの利用												0	0.0%
合 計	2,602	690	182	565	1,285	847	408	730	520	3	435	8,267	100.0%

